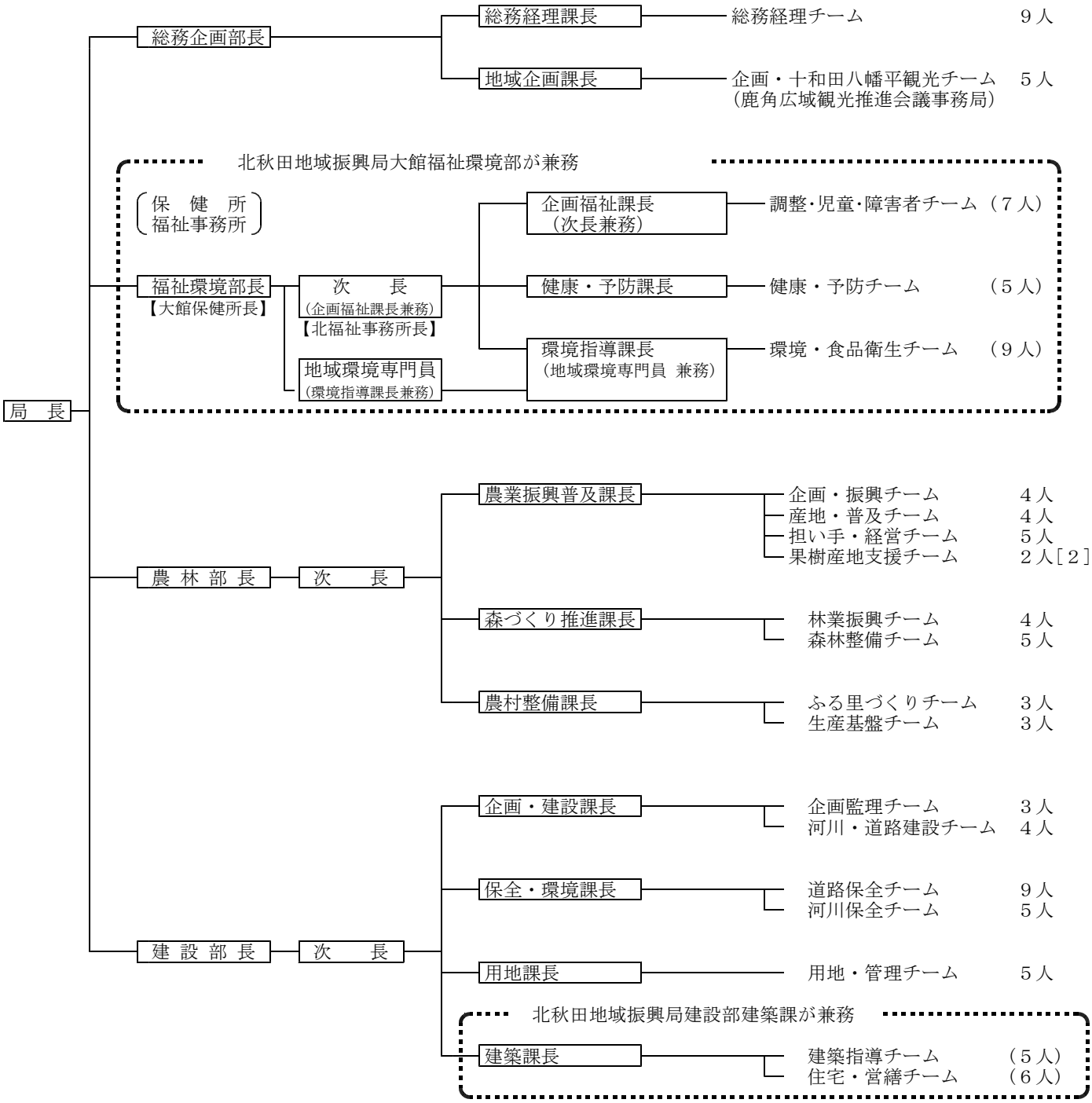
【令和6年度鹿角地域振興局組織図】　　（令和6年4月1日現在）



【 鹿角管内その他の公所 】
- 総合県税事務所鹿角支所
- 食肉衛生検査所
- 産業労働部クリーンエネルギー産業振興課
  金属リサイクルチーム（ｴｺﾀｳﾝｾﾝﾀｰ）
- 秋田県教育庁北教育事務所鹿角出張所
- 秋田県鹿角警察署

※　（ ）内は北秋田地域振興局からの兼務職員
　　[ ]内は果樹試験場からの兼務職員
※　再任用職員を含む
※　非常勤職員を除く

令和6年度鹿角地域振興局 の重点施策推進方針

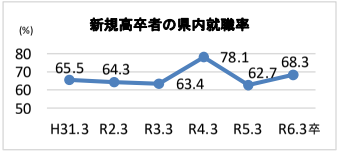
【目指す姿Ⅰ】 若者の地元定着や人材確保による企業の活性化 （持続可能性、多様性）

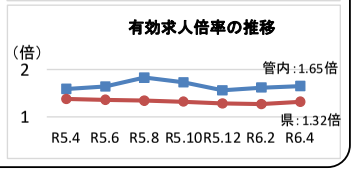
【現状と課題Ⅰ】

（現　　状）
・令和6年3月卒業予定者の県内就職希望率は68.3%と上昇傾向
・令和6年3月の有効求人倍率は1.65倍と高水準で推移

（課　　題）
・人口減少や少子化の進行に伴い若者の総数が減少
・隣県へのアクセスが良く県外へ目が向きやすい
・管内企業の自社PRの内容や手法等が不十分

（地域ニーズ）
・企業からは労働者の確保が難しいという声
・外国人材の受入に関する行政のサポートが必要
・企業による大学生の採用活動に対する支援が必要





プロジェクトⅠ「 若者の地元定着と企業支援 」【賃金】【DX】

取組1　若者の地元定着と持続可能な企業支援
・中高生向け企業説明会
・進路指導担当と管内企業による相談会
・地元企業応援セミナー
・建設産業の小中高生向け職場体験

進路指導担当と管内企業による相談会

取組2　管外からの人材確保の支援
・【新】管外や外国からの人材確保の取組支援
・県内大学と採用希望企業との意見交換会

ノースアジア大学との意見交換会

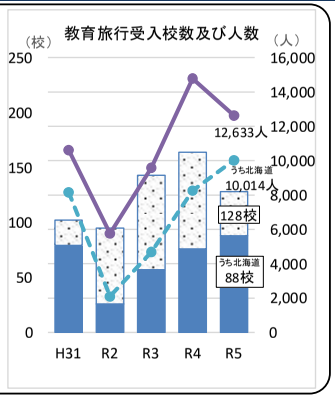
【目指す姿Ⅱ】 世界的な文化遺産と十和田八幡平を核とした交流人口の拡大 （強靭化、持続可能性、存在感）

【現状と課題Ⅱ】

（現　　状）
・令和４年11月に「毛馬内の盆踊」がユネスコ無形文化遺産に登録され世界的な文化遺産が4つとなる
・観光庁や環境省のモデル地域等の選定により十和田八幡平エリアが注目を集める
・コロナ禍により大幅に減少していた北海道からの教育旅行が回復傾向

（課　　題）
・世界的な文化遺産に関する県内外へのPRが不十分
・県内外からの誘客に向けた隣県との一層の連携強化
・観光客の周遊を促進する二次アクセスの整備
・教育現場のニーズに合わせた教育旅行の誘致活動

（地域ニーズ）
・遺跡ガイドの人材確保・育成が必要
・交流人口の拡大に向けた二次アクセス整備が必要



プロジェクトⅡ「 県内外との連携による誘客拡大 」【賃金】【DX】

取組1　県内外との連携による世界文化遺産等への誘客促進
・【拡】伊勢堂岱遺跡（北秋田地域振興局）、御所野遺跡（岩手県）、是川石器時代遺跡（青森県）との連携
・【拡】県北三地域振興局と連携した世界遺産PR

出典：JOMON ARCHIVES
大湯環状列石

取組2　十和田八幡平を核とする誘客促進
・【拡】岩手県盛岡広域振興局と連携した周遊観光の促進
・観光客を呼び込むための二次アクセス整備の検討
・鹿角市・小坂町と一体となった観光情報の発信

岩手県と連携した周遊観光の促進

取組3　「SDGsで学ぶ鹿角」教育旅行の誘致
・教育旅行誘致キャラバンの実施、教育旅行誘致パンフレット・PRブックの更新
・マーケティングに基づく誘致活動の推進

【目指す姿Ⅲ】 かづの農林業における食料供給力の強化と成長産業化（強靭化、持続可能性）

【現状と課題Ⅲ】

（現　　状）
・果樹の輸出促進に向けた環境に配慮した防除体系への転換が急務
・ハウス栽培によるシャインマスカットの栽培面積は増加傾向
・小坂町における加工用馬鈴薯の生産が本格化
・かづの牛は施設整備により現在は生産が安定
・林業従事者の高年齢化の進行

（課　　題）
・可能な限り化学農薬を使わない果樹の防除体系の確立
・シャインマスカットの生産技術レベルの向上
・加工用馬鈴薯の面積拡大に向けた対策
・かづの牛のブランド力強化と消費拡大
・林業従事者の担い手確保

（地域ニーズ）
・シャインマスカットは新たな地域ブランドとして期待
・馬鈴薯は省力化・機械化による更なる増産が必要

かづの牛の放牧風景

本格化する馬鈴薯の収穫

プロジェクトⅢ「 かづの地域特産品の生産拡大によるマーケット開拓と林業の担い手確保 」【賃金】【カーボン】

取組1　将来に向けたかづの地域特産品の生産拡大
・環境に配慮したリンゴ生産・出荷体制の整備
・シャインマスカットの品質向上に向けた取組支援
・加工用馬鈴薯の生産拡大と産地化に向けた支援

県育成オリジナル品種
「秋田紅あかり」

新たな地域ブランドとして期待される
「シャインマスカット」

取組2　かづの牛振興協議会との連携による「かづの牛」の消費回復・拡大
・【拡】消費喚起に向けたPR活動展開、GIを活用したブランド力強化

取組3　鹿角市の「移住お試しツアー」と連携した林業の担い手確保
・県外の若者を対象とした林業の現場体験・インターンシップ等

令和６年度鹿角地域振興局各部の重点事項

総務企画部

県政運営の指針となる「～大変革の時代～新秋田元気創造プラン」（2022～2025 年度）を着実に推進し、世界文化遺産と十和田八幡平国立公園等を前面に打ち出した広域的な観光誘客や交流人口の拡大を図るとともに、鹿角地域を担う人材の確保・定着を促進させるため地元企業等と連携した事業等に注力し、地域活性化に取り組む。

１　世界的な文化遺産と十和田八幡平を核とした交流人口の拡大

世界文化遺産「大湯環状列石」について、県内外の縄文遺跡群と連携した情報発信を行うとともに、ボランティアガイドのスキル向上を目指す取組を支援し、来訪者の拡大を図る。

また、「十和田八幡平国立公園」を本県の観光資源として認知度を高めるため積極的に情報発信を行うほか、安定的な団体誘客が見込める教育旅行にＳＤＧｓの視点を取り入れ、さらなる誘客拡大を図る。

(1)　県内外との連携による世界文化遺産等への誘客促進

・秋田の世界文化遺産を巡るデジタルスタンプラリーの開催（北秋田地域振興局共催）
・青森県三八地域及び岩手県県北地域と連携した世界文化遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」ＰＲフェアの開催（北秋田地域振興局共催）
・青森県三八地域及び岩手県県北地域と連携した縄文周遊マップ等の制作による周遊拡大

【世界文化遺産ＰＲフェア】

(2)　十和田八幡平を核とする誘客推進

・大湯・十和田・小坂エリアにおける二次アクセス整備に向けた意見交換会の開催
・岩手県と連携した「新緑から紅葉まで十和田八幡平ぐるっと観光キャンペーン」実施
・メディアを活用したＰＲ活動の実施
・インバウンド向け「鹿角地域紹介パンフレット」の作成

【十和田八幡平ぐるっと観光キャンペーン】

(3)　「ＳＤＧｓで学ぶ鹿角」教育旅行の誘致

・教育旅行誘致キャラバンの実施

・教育旅行誘致パンフレット・ＰＲブックの更新

・マーケティングに基づく誘致活動の推進

２　若者の地元定着や人材確保による企業の活性化

地域産業を支える人材確保支援として、若者の地元定着に向けた取組を推進し、地元企業への就職とふるさと定着への意識醸成を図るとともに、管外からの人材確保の支援を行う。

(1)　若者の地元定着と持続可能な企業支援

・高校進路指導担当と管内企業による相談会の開催

・人材確保を目指す管内企業応援セミナー等の開催

・中高生を対象にした地元企業説明会や建設業団体等と連携した説明会・ドローン操作体験会等の開催

【高校生向け企業説明会】

(2)　管外からの人材確保の支援

・外国人労働者の採用に向けたセミナーの開催

・大学キャリア支援担当者との意見交換会の開催

福祉環境部

全県的に人口減少と高齢化が進む中、鹿角地域の住民が健康で生き生きと安心して暮らせる地域をつくるため、「新秋田元気創造プラン」の重点戦略や基本政策に基づき、管内関係機関と協力し、次の５つの施策を推進します。

１　地域の健康危機管理体制の強化

感染症や高病原性鳥インフルエンザ、大規模災害など様々な危機発生時において、福祉環境部が対応すべき業務について、平時から演習や訓練を重ね、各担当の習熟度の向上を図るとともに、対応の問題点や改善すべき点を検証し、万全な医療救護体制を構築する。

防護服着脱訓練

・高病原性鳥インフルエンザの防疫演習の実施
・感染症患者搬送訓練・防護服着脱訓練の実施
・災害発生時における初動対応訓練の実施

２　ひきこもり地域支援体制の構築

ひきこもり状態にある本人や家族の支援を目的に、関係機関同士の情報共有、サポート体制の構築、住民への普及啓発等を行うことにより、ひきこもり支援体制の構築及び強化を進める。

・管内ひきこもり担当者会議の開催
・ひきこもりに関する研修会の開催
・職親制度のＰＲ
・事例検討会の開催

３　依存症当事者と家族の支援体制の構築

地域の支援者が、依存症に対する正しい知識・対応方法を身につけ、当事者・家族等に対して適切な治療・支援を継続して提供することで、依存症からの回復につながるため、当地域の相談支援機関同士の情報共有・連携、相談支援者を対象とした正しい知識の普及・啓発等を行うことにより、依存症当事者・家族への支援体制の構築を図る。

・依存症相談支援担当者会議の開催
・依存症関連問題に関する研修会の開催
・依存症当事者、家族、支援者向けのグループミーティングの開催
・事例検討会の開催

４　地域環境保全の推進　～不法投棄未然防止事業～

地域の美しい環境を守るため、鹿角地域振興局管内の不法投棄廃棄物一掃を目的とし、市町、警察署、その他関係機関と連携して不法投棄防止及び廃棄物の適正処理を推進する。

・不法投棄一掃地域協議会の開催
・不法投棄廃棄物撤去啓発事業の実施
・不法投棄防止対策の実施(監視カメラ、啓発用看板の設置)
・環境監視員の巡回による監視、啓発活動

不法投棄廃棄物撤去啓発事業

５　食品衛生の向上推進

ＨＡＣＣＰ導入促進により食品事業者の衛生管理の向上を図るほか、食品衛生講習会や手洗い教室の開催を通じて、食中毒予防の啓発、食品衛生意識の向上を図る。

・HACCP 方式による衛生管理の導入に取り組む食品事業者へ助言指導
・秋田県版 HACCP 認証取得の推進
・食品衛生講習会の開催
・食品衛生協会との共同による手洗い教室の実施

農林部

人口減少と高齢化の進展による構造的な労働力不足など大きな社会情勢の変化、資材費、人件費の高騰など農業を取り巻く環境の変化を的確に捉え、鹿角地域の農林業をさらに発展させるために、「新ふるさと秋田農林水産ビジョン」を踏まえ、これまでの取組を一層強化するとともに、次の施策を重点的に推進する。

１　多様な担い手経営体と新規就農者等の確保・育成

認定農業者等、意欲ある担い手へ農地の集積・集約化を推進し、経営規模の拡大を支援するとともに、多角化・複合化に取り組む経営体への支援を強化する。

新規就農者の確保・育成に向け、相談体制の強化と経営開始資金等の活用や就農後の営農サポートなど、早期の営農定着と就農計画達成に向けた総合的な技術・経営支援を行う。また、持続的に地域農業を維持するため、法人化や組織の経営継承に向けた取組を強化する。

○　関連事業
- 農地利用効率化等支援交付金
- 機構集積協力金交付事業
- 農業次世代人材投資事業
  （経営開始型・経営開始資金）
- 夢ある園芸産地創造事業

【新規就農者への現地巡回指導】

２　収益性の高い複合型生産構造の構築

収益性の高い複合型農業を推進するため、農業法人による園芸メガ団地等の取組を支援するとともに、これに続く経営体の育成を図る。

「かづの北限の桃」、「かづの牛」、「シンテッポウユリ」をはじめ、園芸メガ団地を主体とした「ねぎ」、規模拡大を図る「ばれいしょ」など、地域特性を活かした農畜産物の生産性向上と産地化、ブランド化を進めるため、生産から流通・販売までの一貫した支援を行う。

さらに、りんご等については、台湾への輸出に向けた取組を推進する。

○　関連事業
- 夢ある園芸産地創造事業（再掲）
- 夢ある畜産経営ステップアップ支援事業
- かづのブランド農畜産物ステップアップ事業（地域施策推進事業）

【ねぎの出荷調整作業】

３　次代につなぐ再造林の促進と森林経営管理制度の推進

「伐って・使って・植えて・育てる」という森林資源の循環利用を図るため、施業の集約化や路網の整備、林業事業者の高性能林業機械やスマート林業技術機械の導入を支援し、林業経営の効率化に向けた取組を推進するとともに、皆伐再造林一貫作業システム等の低コストな造林技術の普及により再造林を促進する。

また、「森林環境譲与税」の財源となる「森林環境税」の課税が令和６年度からスタートしたことから、「森林経営管理制度」について、市町における業務が円滑に進むよう、引き続き支援を行う。

【スマート林業技術機械：ラジコン式下刈機械】

○　関連事業
- 造林補助事業
- 林道事業
- 合板・製材生産性強化対策事業
- 林業成長産業化総合対策事業
- カーボンニュートラルに挑戦する再造林拡大事業
- 秋田県森林経営管理制度推進事業

４　林業の新規就業・移住支援の推進

鹿角市の移住・定住の取組との連携により、森林・林業に関心を持つ県外の若者等を対象にした体験プログラムを引き続き実施し、新規就業者の確保を図る。

また、林業事業体向けに、求人等でのＷＥＢサイト活用に向けたセミナーを複数回開催し、事業体の求人情報発信力の強化を図る。

【体験プログラムによる林業用苗畑での現地研修】

○　関連事業
- 林業新規就業・移住支援事業
  （地域施策推進事業）

５　生産力向上と複合型生産構造への転換を支える基盤整備の推進

効率的で収益性の高い農業経営を実現するため、大区画ほ場整備と農地中間管理機構による農地集積、園芸メガ団地等の産地づくりを三位一体で進める「あきた型ほ場整備」について、農村整備課及び農業振興普及課職員等で構成する「鹿角地域ほ場整備推進チーム」が主体となって、地域の話し合いに参加、事業推進体制の確立に向け、情報提供やサポートを行っていく。

また、令和６年度に事業採択となった「毛馬内北部地区」については、区画拡大と農地集積を進展するとともに、「ばれいしょ」などの団地化に取り組み、収益性の高い複合型農業を実践していく。

○　関連事業
- 農地中間管理機構関連ほ場整備事業

【毛馬内北部地区（工事実施前）】

【地域事業説明会】

建設部

「新秋田元気創造プラン」に基づき、選択と集中による早期の効果発現を図りながら社会資本整備を着実に推進するとともに、老朽化が進行している社会資本ストックの適切な維持管理と計画的な改築更新に取り組む。

（１）改築事業及び補修事業

管内の主力路線として、八戸能代間を東西に結ぶ国道１０３号、盛岡青森間を南北に結ぶ国道２８２号が重要な役割を担っている。

いずれも「十和田八幡平国立公園」を中心とした観光拠点を連絡するほか、花輪や大館など主要生活圏を結ぶ幹線道路であり、さらに高速道路や大館能代空港など高速交通体系へのアクセス機能を持つ重要路線である。

国道２８２号西町工区や苦竹工区、県道根瀬尾去沢線松館工区では、歩道が無く車道も幅員狭小であることから､歩行者の安心な空間と大型車の安全な走行を確保するため、歩道の新設と車道の拡幅整備を進めていく。

国道１０３号等では、山間部における自然災害対策の推進や、橋梁等道路施設の計画的な修繕によるインフラ施設の長寿命化を進めていく。

【国道２８２号　西町工区（鹿角市十和田毛馬内）】

歩行者がいると車が車線を逸脱

冬は堆雪で道幅が狭くなり危険

工事が進む線形改良区間

【県道根瀬尾去沢線（ねせおさりざわ）　松館工区（まつだて）（鹿角市八幡平）】

歩道が無く路肩を歩いて下校

大型車はぎりぎりのすれ違い

工事が進むバイパス区間

【国道２８２号　苦竹工区（小坂町小坂鉱山）】

狭い歩道を歩いて下校

冬季は堆雪によりさらに狭く

現道拡幅工事の状況

【国道１０３号等　自然災害対策、施設の長寿命化】

自然災害（落石）対策

橋梁床板の補修

橋梁防護柵の更新

（２）河川改修事業　福士川（鹿角市花輪陳場）

昭和 38 年に発生した 210 戸の浸水被害をはじめ昭和 50・55 年、近年では平成 19・25・26 年の度重なる豪雨により福士川が氾濫し、周辺家屋に被害が生じたことから、早期に治水安全度の向上を図るため、下流から順次河川改修を進めている。

当事業では効率的な整備とするため、１工区で採用した「緩傾斜護岸」を２工区では「急傾斜護岸」に変更することで用地買収地を減らしつつ、さらに旧河川敷地を最大限活用しながら、コスト縮減と事業のスピードアップを図り整備を進めていく。

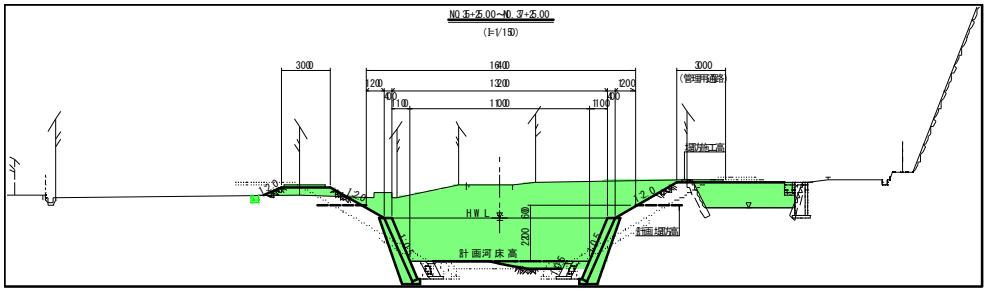
全体計画　S60 年～　約 L=2.8km
○１期工事　広域一般河川改修事業（放水路 S60～H13）　L=1.55km（概成）
○２期工事　総合流域防災事業（H14～）　L=1.25km
・１工区
（主）十二所花輪大湯線組丁橋まで（H14～H25）　約 L=0.2km
（**概成**　緩傾斜護岸）
・２工区
市道横町東山線陳場橋まで（H26～）　約 L=0.5km
（**事業中**　急傾斜護岸）
・３工区（**未**）
市道花輪小坂線福士川橋上流まで　約 L=0.6km

状況写真

１工区（概成）

２工区（事業中）

標準断面図



令和６年度鹿角地域振興局各部の所管業務

⑴　総務企画部

課	チーム	電話番号	所管業務
総務経理課	総務経理チーム	0186-22-0456	庶務一般、公印管理、文書、人事、服務、福利厚生、庁舎管理、県有財産管理、予算執行管理・決算、工事経理、建設業許可事務
地域企画課 （鹿角地域未来創造センター）	企画・十和田八幡平観光チーム	0186-22-0457	局内総合調整、県政の広報・広聴、重点施策、主要事業の総合調整、市町・地方機関の連絡調整、商工業振興、雇用労働、情報公開、個人情報保護、危機管理、交通安全対策、県民文化振興、男女共同参画、人口減少対策、電気工事士（業）登録、青少年健全育成、協働活動支援、鹿角広域観光推進会議、観光情報発信

⑵　福祉環境部（北秋田地域振興局大館福祉環境部が兼務）

課	班	電話番号	所管業務
企画福祉課	調整・児童・障害者チーム	0186-52-3955	部内の総合調整、社会福祉法人の許認可等、介護保険・高齢者対策、身体障害者・知的障害者・精神障害者の保健福祉施策、自殺予防、ひきこもり対策、厚生統計、学生実習等、児童福祉、母子・父子寡婦福祉、女性相談、民生・児童委員、生活困窮者自立支援
健康・予防課	健康・予防チーム	0186-52-3952	健康増進、食生活改善、感染症予防、難病患者等相談、地域保健活動、母子保健、地域医療、医療機関の許認可・監視指導、薬局等の許認可・監視指導
環境指導課	環境・食品衛生チーム	0186-52-3954	水道・温泉等の許認可・指導、大気汚染・水質汚濁の防止に関する指導、汚染土壌に関する許可・指導、廃棄物処理に関する許認可・指導、食品衛生・生活衛生関係営業施設の監視・指導・許可、食中毒予防、狂犬病予防、動物の愛護

⑶　農林部

課	班	電話番号	所管業務
農業振興普及課	企画・振興チーム	0186-23-2123	部内の総合調整、新ふるさと秋田農林水産ビジョン、経営所得安定対策、気象災害、農業委員会、地域計画、養蜂振興法、肥料取締法、農業関係制度資金
	産地・普及チーム	0186-23-3683	普及活動業務の総括、普及活動計画の企画及び進行管理、農産物の生産振興、試験研究との連携及び生産技術実証、環境保全型農業、大規模園芸団地、土壌汚染防止対策、ＧＡＰ
	担い手・経営チーム	0186-23-3683	担い手の確保・育成対策、集落営農・認定農業者の法人化推進、農業法人の複合化・多角化支援、６次産業化の推進、新規就農者の確保・育成対策、直売・加工活動支援、農業後継者組織
	果樹産地支援チーム （かづの果樹センター）	0186-25-3231	果樹に関する技術・経営支援、栽培実証
森づくり推進課	林業振興チーム	0186-23-2275	森林計画、流域林業管理システム、林業・木材産業構造改革事業、地域活動支援交付金、森林組合等団体指導、林業金融、林業労働力、木材産業の振興、林業普及、特用林産、緑化推進、保安林の指定・解除、保安林の作業許可、林地開発、鳥獣保護・猟政、入会林野、秋田県水と緑の森づくり税関係事業、森林環境税・森林環境譲与税
	森林整備チーム	0186-23-2275	林内路網（林道・基幹作業道・作業道）の計画・整備、治山施設の管理、造林補助事業及び基金事業、森林病害虫、林業種苗、県営林の管理

課	班	電話番号	所管業務
農村整備課	ふる里づくりチーム	0186-23-2243	土地改良区関係団体の指導、土地改良事業認可、資金融資、用地の取得・補償、土地改良財産の管理・処分、換地処分、ふるさと秋田元気創造プラン等各種プロジェクト、農業農村整備事業の調査計画、団体営事業（災害復旧事業）の指導・監督、日本型直接払交付金事業、秋田の里地里山を守り継ぐプロジェクト事業
	生産基盤チーム	0186-23-2243	農地中間管理機構関連ほ場整備事業、ため池等整備（河川応対・用排水施設）事業、高度土地利用調整事業（指導・調査・調整）

⑷　建設部

課	班	電話番号	所管業務
企画・建設課	企画監理チーム	0186-23-2301	部内調整、事業調整、入札契約事務、技術管理、研修、建設副産物対策
	河川・道路建設チーム		道路・河川・都市計画事業の計画・設計・積算・監督業務
保全・環境課	道路保全チーム	0186-23-2316 砂子沢ダム 0186-25-8227	道路の維持管理、除雪、通行規制、道路事業の計画・設計・積算・監督業務、道路災害復旧事業
	河川保全チーム		河川・砂防事業の計画・設計・積算・監督業務、河川災害復旧事業、砂子沢ダムの維持管理・洪水調節
用地課	用地・管理チーム	0186-23-2302	道路・河川の管理及び許認可、開発行為の許可、屋外広告物、公共用地の取得、補償及び登記
建築課 （北秋田地域振興局が兼務）	建築指導チーム	0186-63-2531	建築物の確認・指導、建築士法、宅建業法
	住宅・営繕チーム	0186-63-2531	県有建築物の営繕、県営住宅管理、公営住宅建設の指導監督

AKITA VISION

令和６年６月　発行

鹿角地域の概要２０２４

お問い合わせ
秋田県鹿角地域振興局
総務企画部　TEL：0186-22-0456　FAX：0186-23-5574
福祉環境部　TEL：0186-52-3955　FAX：0186-52-3911
農　林　部　TEL：0186-23-2123　FAX：0186-23-7069
建　設　部　TEL：0186-23-2301　FAX：0186-23-6074